

つばさ川柳

願法みつる編（157号）

全地球的なコロナ禍になっても世界各国が一つに纏まりきれない。文明の業を知る思いです。そんな世俗を詠うのが川柳の世界。大いに吐いてほしいものです。

『自由句』

半数は女性の会議はやりだし 佐原 利幸

首だけは繋がっている春休み

食中り恐いが期限切れを開け

ひとつずつ捨てて自由の風になる 末田 洋一

一子相伝歴史が匂う飛びかんな

三密よりも独りぼっちが怖くなる

男女の差御旗に掲げ爺いじめ 谷井 修平

議事堂に白装束のしたり顔

家において動かないのがボランティア

コロナ禍にお日様頼り励む日々 蜂巢 徹

コロナ禍も自然災害待ったなし

コロナ禍のテレビ中継人気出る

家事散歩趣味と孤老の超多忙 堀内今一步

正義面暴く悪事の矮小化

先短かワクチン接種急がない

古い料理つい作り過ぎ苦勞する 若松 靖夫

湯たんぽに濃厚に触れ熟睡す
もの言えば舌禍を起こす森の風
美味しいと言える家族の思い遣り
頻尿も医者に掛ければがん検査
バイデンの元気を貰う老いの坂
千の風偏西風の来所訊く
外出を絶たれいつしか酒も断ち
素寒貧だから素直に泣き笑う

岡本詔一郎

願法みつる

課題句『流れる』

願法みつる選

はやぶさの火球流れる闇の空 谷井 修平
夢を追う受験へ流せ若い汗 堀内今一步
世の流れ変えるコロナの恐ろしさ 若松 靖夫
人生の流れに渦のそこかしこ 岡本詔一郎
蜘蛛の子のように土日を人流れ 佐原 利幸
自分史の底に流れる母の川 末田 洋一
見よ上を流れる雲は生きている 蜂巢 徹
軸 古い河童なんの思案か海へ来る 願法みつる

三神忌の高点句鑑賞 その一

三神忌をご存じですか。花久忌（花屋久治郎法要句会

二月十一日）、可有忌（呉陵軒可有法要句会五月三日）

川柳忌（柄井川柳法要句会九月二十三日）を川柳の

三神忌と称しています。

川柳人協会（旧称・川柳人クラブ）は、毎年、自ら主催する文化祭川柳大会を基幹として挙行するほかに、川柳三神忌法要句会を開催している。

花屋久治郎とは上野寛永寺出入りの花屋でしたが、「俳風柳多留」の摺り物を担当した人物。呉陵軒可有とは「俳風柳多留」句集の編纂者、そして柄井川柳とは言わずと知れた前句附の点者・柄井八右衛門の雅号である。三神忌では毎回五課題が示され、通常二十秀・五客・三才が披講され、中中に厳しい選である。今回から、過去数年間の三神忌から少しばかり紹介する。

平成三十年二月十一日 『花久忌』

「鼻」 江崎 紫峰 選

客 惚れ易い男を誘う鼻濁音 廣島 英一

客 自画像の鼻は低めに描いておく 井上 東風

客 自惚れの鼻AIに遊ばれる 上村 脩

客 献上の文字にのれんの高い鼻 栗林むつみ

客 守銭奴の鼻欲得をかぎ分ける 上村 脩

人 病床の軽い鼾に取る仮眠 岡田 秀夫

地 鼻の差で悔し涙の万馬券 廣島 英一

天 鼻先を仮想通貨に擦られ 小倉 利江

「矢印」 小山しげ幸 選

客 矢印がフェイントだった赤い糸 佐瀬 貴子

客 矢印を蹴って飛び出す親離れ 渡辺 梢
客 将来の矢印せかす塾通い 大野 征子
客 根回しが矢印ばかり書きたがる 永井 静佳
客 検索で来た矢印は鬼も来る 山口 早苗
人 平和への矢印子らへ描き残す 石川 雄大
地 矢印で教師が諭す人の道 渡邊俊太郎
天 核の無い地球を探す矢の印 潮田 春雄

「休日」

芦田

鈴美 選

客 休日が増えて底突く軍資金 島根 勝利
客 寝た振りをして家計簿を休ませる 伊藤三十六
客 AIに任せ戦士を休ませる 新谷みのり
客 留守電が冬眠中と繰り返す 森吉留里恵
客 連休に金魚肥満にさせられる 新井千恵子
人 休日もルーティン変えぬ酒二合 島根 勝利
地 育休を終えて男は父の顔 栃原 輝昭
天 ストレスを干す休日の日向ボコ 廣島 英一

「自由」

石川

雅子 選

客 報道をしない自由で世を騙す 栃原 輝昭
客 芸術の魂縛るものが無い 織田 順子
客 うれしい日悲しい日父ひとり酒 米島 暁子
客 柵も張り合いもないシャボン玉 栃原 輝昭
客 自由人孤独と対話して生きる 恵利 菊江

人 延命をしないと決めて楽に生き 三田地輝憶
地 オレ流に凝るドングリの心意気 中島 一甫
天 天皇様とても御退位所望され 及川竜太郎

「ローン」

堀井

勉 選

客 借り入れへ裸にされる氏素性 守屋不二夫
客 律儀ですローン返済してあの世 江崎 紫峰
客 ローンだけ残し津波が呑んだ家 渡邊俊太郎
客 親の脛ローン組む度呼び出され 小林 洋子
客 一城の主ローンに攻められる 河合 成近
人 私にもある国債というローン 郡司 正幸
地 身の丈のローン女も城を持つ 山口 早苗
天 土石流住宅ローンだけ残す 大竹 洋

百五十八号の課題は『人間』。課題句二句と自由句三句をご投稿下さい。締切り七月末日です。